

# センターのWebサイトをリニューアル

総合メディア基盤センターのWebサイトがリニューアルしました。今後もセンター提供の各種サービスや、センタースタッフの様々な取組みなど、最新コンテンツを充実していきます。



<http://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/>

## ■ソフトウェア資産管理の実施協力について

本学情報部担当の「ソフトウェア資産管理」への技術支援を行っています。第1回定期点検の調査手順詳細は、以下をご覧ください。

<http://www.gipc.kanazawa-u.ac.jp/soft/>  
(学内限定ページ)

実施に関する質問は、情報部情報企画課にお願いいたします。

## ■夏季休暇中のセキュリティ対策

- 夏季一斉休業中の情報セキュリティ対策にご注意ください。
- 不要なコンピュータの電源は休暇前にオフにしてください。
  - 休暇期間中、ノートPCなどを学外のネットワークに接続される場合は、ウィルス対策を確実にし、夏季休業明けの学内感染の原因にならないよう十分ご注意ください。

## センター閉館日のお知らせ

夏季一斉休業期間の2008年8月13日～15日は、総合メディア基盤センターは閉館いたします。



info. Core No. 11  
**PRESS**  
2008. 8  
August

センターのWebサイトをリニューアル  
ソフトウェア資産管理の実施協力について  
夏季休暇中のセキュリティ対策  
センター閉館日のお知らせ

部門報告

FirePass の機能改善  
新規開講スキルアップ3講座の紹介  
連載(第8回) Excelからデータベースへ  
Part 2 データベースの活用

金沢大学 総合メディア基盤センター  
Information Media Center of Kanazawa University

〒920-1192 石川県金沢市角間町 TEL 076-234-6910 FAX 076-234-6918  
jimu@imc.kanazawa-u.ac.jp  
<http://www.imc.kanazawa-u.ac.jp>

info. Core PRESSのバックナンバーは総合メディア基盤センターWebサイト  
<http://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/info/publication/>からご覧いただけます。

金沢大学総合メディア基盤センター  
情報誌

# FirePassの機能改善

学外からのVPN接続に利用頂いているFirePassについて、下記の改善を行いました。

## Window Vista・Macへの対応

Microsoft Windows VistaとIntel社製CPUを搭載したApple Macintoshからの利用が可能になりました。また、Apple MacOS X 10.5(Leopard)からの接続については接続確認が取れておらず、今後対応していく予定です。

詳細は、下記URLのWebページをご参照ください。

◆ FirePass (総合メディア基盤センターWebサイト内)

<http://www.imc.kanazawau.ac.jp/service/vpn/firepass/firepass/>

## FirePassClientの配布開始

SecuRemoteと同様に、Webブラウザを使わずにVPN接続ができるソフトウェアFirePass Clientの配布を開始しました。Web画面でログインしてから接続する場合と比べ、接続に要する手順が短縮できます。動作するOSは、Microsoft Windowsです。



詳細については、下記URLのWebサイトをご参照下さい。

◆ FirePass Client (総合メディア基盤センターWebサイト内)

<http://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/service/vpn/firepassclient/>

## セキュリティ対策サービスの紹介

MacOS用

## ウィルス対策ソフトの配布開始

昨年度より教職員を対象としたウィルス対策ソフトの無料配布を行っておりますが、従来のMicrosoft Windows用に加え、Apple MacOS用の配布を開始いたしました。配布するソフトウェアはSymantec Antivirus for Macintoshです。

詳細については、下記URLのWebサイトをご参照下さい。

◆ ウィルス対策ソフト提供サービス

<http://www.imc.kanazawa-u.ac.jp/service/antivirus/>

新規開講

# スキルアップ3講座の紹介

FD・ICTの教育推進の一環として、本センター教員が中心になって開講しているスキルアップ3講座の紹介を致します。「情報処理基礎」の後を受けて「一歩進んだPC活用講座」という授業を選択科目として平成19年度後期に開講し、学生アンケートでは80%を越す良い評価を受けました。一方で、受講生の意見に「難しくすぎる」、「もっと踏み込んだ実習をしたい」と相反する意見もありました。そこで、平成20年度は、「PCスキルアップ3講座」として、「一歩進んだPC活用講座(前期、後期開講)」、「情報発信リテラシー(前期開講)」、「ICT素材作成術(後期開講)」をいずれも選択科目で開講することとしました。なお、これらの授業ではアカンサポータルを用いてネットワークを利用した授業が行なわれています。

## 一歩進んだPC活用講座

1年生前期の必修科目である「情報処理基礎」よりさらに進んだMS Officeの様々な活用法、プレゼンテーションのためのPowerPoint活用術等を学習し、情報通信技術(ICT)を活用可能な人材の育成を目指す授業です。講義だけでなくグループによる課題実習を通じて、お互いに成長を促す授業設計がなされています。



## 情報発信リテラシー

現在は、インターネットを通じて誰でも情報を発信できます。しかし自らが情報を発信することにもなる責任や、有効な発信方法等についてはあまり教えられていません。この授業では、ブログやSNS(Social Networking Service)等による情報の発信方法について学習するとともに、不用意な情報発信によって生じる問題点やそのようなことを生じないようにするための対応方法などを学習します。

## ICT素材作成術

ICTが発達し、PC上で様々なことを行うことができるようになりました。その代表的な例として、写真・画像の処理やイラストの作成があげられます。この授業では、いくつかのソフトウェアの使い方を学習しながら、画像処理等によるICT素材の作成方法を学習します。

連載  
第8回

# Excelからデータベースへ

## Part 2 データベースの活用

## データベースの活用例 その5

今回は、写真・動画などのコレクションや実験資料など、学内に蓄積されている膨大なデジタルコンテンツを対象とした「デジタル学術情報リポジトリ」を紹介します。このシステムは、附属図書館のKURA(金沢大学学術情報リポジトリ)でも利用されているリポジトリプラットフォームのDspaceを当部門で改良し、KURAでは取り扱われないデジタルコンテンツを利用できるようにしたものです。

## アジア画像集成 (学内の学術資料への適用例)

図は、我々が開発したデジタル学術情報リポジトリに人間社会研究域の森雅秀教授が蓄積管理するアジアの宗教画像コレクション(約3000件)を登録したもののスナップショットです。



URL: <http://www.db02.db.kanazawa-u.ac.jp/dspace/>

同システムの特徴は、多様なデジタルコンテンツが登録可能など、

- ・コンテンツの管理が容易「分類の管理、一括登録など」
- ・地理的情報も持つコンテンツについてはGoogle Earthと連携した視覚的な検索が可能
- ・KURAを含む学内の他リポジトリと連携可能(開発中の総合ポータルサイトで学内リポジトリを横断的に検索可能)などが挙げられます。現在はまだ試験運用中ですが、同システムを介したデジタルコンテンツの公開など、ご興味をお持ちの方はぜひ当センター学術情報部門にご相談ください。